

## かめやま若者未来会議 研修実施報告

### 1. 実施日時

平成 30 年 11 月 25 日(日) 13:00~15:50

### 2. 場所

市役所本庁 3 階 理事者控室

### 3. 参加者

メンバー:8 人

事務局:2 人(伊藤、川戸)

### 4. 講師

特定非営利活動法人サルシカ

代表理事 奥田 裕久 氏

### 5. 研修テーマ

イベント等の企画・運営や情報発信に係る考え方・ノウハウについて

### 6. スケジュール

時間	内容	備考
13:00 ~ 14:40	講演・質疑応答	取組紹介など
14:40 ~ 14:45	休憩	
14:45 ~ 15:50	ワークショップ・質疑応答	グループワーク

### 7. 内容

#### 【講演】

講師が代表を務める団体の取組紹介を中心に、イベント等の企画・運営や情報発信に係る考え方・ノウハウ等について講演いただきました。

《活動する上での 3 つのポイント》

#### ①「常に課題ありき」

活動ありきではなく、過疎高齢化や商店街の低迷など、地域の課題を解決する手法として活動を選択していくことが重要。イベントや事業は、全て課題解決のために行う。

#### ②「自分たちでつくる」

活動拠点や情報発信基盤など、何かを一緒につくることで仲間ができ、仲間は応援団になる。お金や時間などのリソース不足をマイナスに捉えず、自分たちで汗を流して仲間づくりをすることが重要。

### ③「すべてはコンテンツに回帰！」

活動の結果だけでなく、その過程全てがコンテンツになる。何をどうやったのかが大切であり、そうした情報を発信してPRしていくことが重要。

#### 【ワークショップ】

亀山の課題を発見し、それを解決するための目標や手法を考えるグループワークを行いました。

(出された課題)

若者向けの飲食店や遊ぶ場所が少ない

(出された目標、手法)

- ・亀山駅前に屋台やフードトラックなどを出店する
- ・チャレンジショップを設置し、多様な出店者を誘致する

## 8. 総括

講師が代表を務める団体の取組紹介を中心に、イベント等の企画・運営や情報発信に係る考え方・ノウハウ等についての講演及びワークショップを行いました。講演では、まずは課題を設定し、その解決の手段としてイベントなどの活動を行うことの大切さを中心にお話がありました。また、ワークショップでは、実際に亀山の課題やその解決手法などについてメンバーで話し合いを行い、改めて毎日の中にある課題を整理することや、課題解決に適した手法を考え出すことの大変さと楽しさを感じている様子でした。

今後、今回の研修で学んだことを踏まえ、主催イベントの実施に向けて準備を進めていきます。

### 《研修の様子》

